

人間関係講座（グループ）第93回 [秋]

-グループの中での人間関係の理解のために- 基礎コース

担当者	中村 和彦（南山大学人文学部心理人間学科教授） 中尾 陽子（南山大学経営学部准教授）
概要	<p>この講座は、「体験学習」という方法を用いて、グループの中での人間関係について学んでいくものです。ラボラトリー方式の体験学習の入門講座として設定しています。1つの講座は2日間のプログラムで構成しています。</p> <p>私たちは、会社や組織、家族や仲間関係など、常にグループの中に身を置いています。「グループの中の人間関係は複雑で難しい」ということをよく聞きます。その理由の1つとして、グループで何らかの仕事や課題に取り組む場合に、話や課題の内容（コンテンツ）に夢中になり、他者の気持ちやお互いの関係（プロセス）に目が向けられず、いつの間にかお互いの思いにズレが生じることが考えられます。</p> <p>この講座は、以下の学習目標に向けて実施します。</p> <ol style="list-style-type: none">①グループの中で他者と関わる自分の特徴に気づく②「コンテンツ」と「プロセス」とは何かを理解する③グループの中での人間関係（グループプロセス）に目を向ける重要性に気づく <p>この講座では、ラボラトリー方式の体験学習を用いた実習（典型的な実習）と、グループに関する理論の小講義によって学習を深めていきます。グループの人間関係について理解を深めたい方、ラボラトリー方式の体験学習について知りたい方など、さまざまな方にお勧めです。</p> <p>【プログラムの内容（予定）】</p> <p>小講義「人間関係を体験から学ぶ」「体験学習のサイクル」「コンテンツとプロセス」 「グループプロセスとは?」「グループでの意思決定」など グループでの問題解決実習（実習「東京観光」等）とふりかえり グループでの創造的実習（実習「ブロックモデル」等）とふりかえり グループでのコンセンサス実習（実習「ボランティア」等）とふりかえり</p>
日程	2014年10月18日（土） 10：00～18：00 10月19日（日） 9：00～17：00 土日集中
定員	各36名
会場	南山大学 D棟 D51教室
受講料	11,200円（税込）
メルマガ講座報告	<p style="text-align: right;">担当講師 中尾 陽子 記</p> <p>10月18・19日、南山大学D51教室において第93回人間関係講座（グループ）が開催されました。2日間のプログラムでは、小グループに分かれて実習に取り組みながら、プロセスに気づき働きかける力を養うとともに、小講義などを通じてラボラトリー方式の体験学習の基本的な考え方を理解していただきました。</p> <p>土曜日の朝はまだまだ固い雰囲気にも包まれていた会場でしたが、お互いの関わりが一つ、また一つと広がっていくに従って、少しずつ柔らかくあたたかなものへと変化していくのも興味深いものでした。それに伴い、実習の中で交わされるフィードバックも深みを増していき、私自身は参加者の方々の“学ぼう”とされる姿から、本当に沢山のエネルギーをいただいていた。</p> <p>受講生みなさま、その後いかがお過ごしですか？ 職場や家庭といった日常の場面へ戻っていくと、日々の忙しさも手伝い、つついコンテンツに目を向けてしまいがちではないでしょうか。私はそういう面が多々あり、今朝もまた「しまった！」という体験をしたばかりです…。プロセスを大切にしたい関わりには大きなエネルギーが必要となりますが、そこで起こっているプロセスに目を向けながら、仕事仲間や家族とよりよい関係をつくっていきけるよう、お互い頑張ってくださいませ！</p>